

委員会通信

東三河広域連合(仮称)について

10月21日に開かれた総務委員会において、東三河広域協議会役員会でまとめられた広域連合規約、広域計画のイメージ、広域連合の組織、スケジュールについて報告がされました。

構成8市町村の12月議会での規約を議決し、県知事の設置許可を受けて広域連合は設立され、広域連合長の

選挙を行います。連合長は26年度当初予算及び必要な例規の専決処分を行います。

各市町村議会は3月議会で広域連合の予算に係る26年度補正予算、27年度当初予算、広域連合で行う事務に関する例規の改正等を議決し、広域連合議会議員選挙を実施します。

広域連合議会は3月中旬に開催され、広域連合長が行った専決処分の承認、27年度当初予算、例規、広域計画の議決等を行います。

他市町村議会からの視察一覧

〈7月〉

30日 佐賀県唐津市／ボートレース蒲郡

〈9月〉

21日 福岡県福岡市／ボートレース蒲郡

26日 長崎県島原市／空き家等適正管理条例

〈10月〉

15日 東京都三鷹市／空き家等適正管理条例

20日 大阪府門真市／体重測定100日チャレンジ

23日 東京都立川市／空き家等適正管理条例

熊本県八代市／観光ビジョン・

アクションプラン

27日 東京都北区／米飯給食、子ども農業教室

28日 東京都中野区／空き家等適正管理条例

30日 奈良県五條市／高齢者割引タクシー

〈11月〉

5日 岡山県倉敷市／倉舞港防潮扉

10日 京都府宇治市／議会 USTREAM 中継等

広域連合は4月から事務を開始する予定です。12月8日に開かれた総務委員会において、地域総合整備資金貸付の取り下げ及び形原地区支線バス運行事業について報告がありました。

地域総合整備資金貸付の取り下げについて

市は株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングに対して、11月7日に資金貸付を決定しましたが、同社が富士フイルムホールディングスの連結子会社になり、株式売却相当額を得る見込みとなったため資金の借入を辞退することとなったと報告がされました。

形原地区支線バス運行事業について

平成27年度から形原地区で支線バスの試験運行を進めることとなり、火、木、土曜日の週3日運行、運行車両に10人乗りジャンボタクシーを使用、運賃は中学生以上100円、小学生50

円とすること等が10月20日の蒲郡市地域公共交通会議(以下会議)で承認されました。また、11月17日にプロポーザル方式による運行事業者選定審査を行い、契約締結に向けて交渉中です。次回の会議ではバスのダイヤ等の承認がされ、平成27年4月から実証運行を行い、10月からはモデル事業が開始される予定です。

12月10日に開かれた文教委員会において、市民病院診療規則の改正及び市民病院中期経営計画について報告がありました。

市民病院診療規則の改正について

27年1月より分べん介助料を産科医療補償制度の掛金を含む額に改め出生児2児以上の場合の減額を近隣市民病院同様、廃止します。改正後の分べん介助料は、時間内が16万円、時間外が18万円、休日深夜が20万円(産科医療補償制度の掛金を含む)となります。2児以上の場合も同額の分べん介助料となります。

市民病院中期経営計画について

平成21年度から23年度に実施した蒲郡市民病院改革プランを受け、26年度から29年度の4カ年の中期経営計画として市民病院が行うべき道筋が示されました。前プランの総括を踏まえた中期経営計画として次の2点を重点的に進めます。

1つ目に様々な環境変化や医療ニーズに応えるため不採算部門の医療への期待も大きいなか、経営のバランスをとりながら財務及び運営強化を図っていきます。2つ目に地域の医療提供体制について本市民病院の方向性と地域での役割を示すための実績を作ります。具体的な活動指針として、医療体制充実のための人材確保、制度的環境・実情に即した病棟・病床運営の見直し、地域連携の強化、請求事務等の精度強化による収益の拡大等の課題解決への目標を掲げ25の取り組み事項を中心に経営安定化に向け病院全体で推進します。